

平成28年度 第5回府中市環境審議会会議録（要旨）

平成29年1月17日（火）
午後6時半から午後7時半まで
府中駅北第二庁舎3階会議室

- 1 出席委員 伊東準一委員、佐伯四郎委員、服部美佐子委員、石谷真喜子委員、川辺清二委員、表伸一郎委員、小西信生委員、玉山真一委員（副会長）、宮川力委員、榎本弘行委員、室英治委員（会長）（11名）
- 2 欠席委員 加藤信次委員、増山弘子委員、宮地賢委員、金子弥生委員（4名）
- 3 事務局 前島環境政策課長、小森環境政策課長補佐兼環境保全活動センター担当副主幹、宗村環境改善係長、環境改善係石田
- 4 傍聴者 なし
- 5 報告 (1) 府中市地球温暖化対策地域推進計画の見直し（案）に係るパブリック・コメント手続きの結果について
(2) 府中市地球温暖化対策地域推進計画の見直しについて
- 6 資料 資料1 パブリック・コメント手続き実施結果
資料2 府中市地球温暖化対策地域推進計画中間見直しの修正点
資料3 府中市地球温暖化対策地域推進計画中間見直し

【議事内容】

- 事務局 第5回府中市環境審議会を開催する。会議前に配布資料を確認する。
府中市環境審議会規則第5条第2項の規定により、定足数が過半数に達することで成立することとなっているが、本日の会議は出席委員数が過半数に達していることから、有効に成立している。
次に、傍聴についてであるが、本会議は府中市情報公開条例に基づき、原則公開となっている。本日、傍聴人はいるか。
- 事務局 本日、傍聴人はいない。
- 事務局 それでは、次第に従って会議を進める。ここから先の進行は会長にお願いする。
- 会長 これから先は、私が進行させていただく。
まず、報告（1）府中市地球温暖化対策地域推進計画の見直し（案）に係るパブリック・コメント手続きの結果について、事務局から説明をお願いします。
- 事務局 （府中市地球温暖化対策地域推進計画の見直し（案）に係るパブリック・コメント手続きの結果について説明）

会 長 事務局から説明があつたが、何か意見や質問はあるか。

委 員 No. 4は、モニタリングメニューの各目標設定がアンケート調査に基づくものが多いという意見であるが、目標を設定する際に他機関の数値を参考にしているのか。

事務局 目標設定にあたってはアンケート結果のみを参考としている。施策の進捗管理については、アンケート調査の結果で行っていくが、施策の展開にあたっては、アンケート調査だけでなく、パネルの導入数等、他機関が公表している数値等を参考にしていく。

委 員 今回の中間見直しにおいては、具体的な数値は挙げていないのか。

事務局 挙げていない。

会 長 他に意見はあるか。

委 員 No. 7は、学校の子どもたちにエコが太陽光発電だけという意識を植え付けかねない、という意見であるが、風力発電についても、できる範囲で対応できれば良いと思った。

会 長 メガソーラー化は避けてほしいという意見について、市はどう考えているのか。

事務局 この意見は、太陽光発電自体に否定的な考えではなく、環境教育にあたっては偏りがないように、という意見であると認識している。市としては、必ずしもメガソーラー化をしようとは考えておらず、施設の規模に応じて、可能な範囲で設置をしていくという考えである。資料1の市の考え方や、資料3の17ページにも記載しているが、小中学校や幼稚園で、NPO法人と協力した緑のカーテンも行っている。また、太陽光発電と風力発電のハイブリッド型の電灯を導入している学校もあり、太陽光発電以外についても、推進をしている。

会 長 市の新庁舎は、CASBEEの何ランクを目指しているのか。

事務局 Aランク以上である。

会 長 Sランクは難しいのか。

事務局 総合的に判断し、Aランク以上を目指すことにしたと認識している。

会 長 他に意見はあるか。

ないようなので、報告(1)については、終了とする。

次に、報告(2)府中市地球温暖化対策地域推進計画の見直しについて、事務局から説明をお願いします。

事務局 (府中市地球温暖化対策地域推進計画の見直しについて説明)

会 長 事務局から報告があったが、意見や質問はあるか。

委 員 資料3の11～13ページに、目標が緑で囲われた部分に記載されているが、その枠内にある空欄の表はどのような意味があるのか。

事務局 毎年アンケート等によって数値を把握し、その数値を入れていく表であり、進捗状況を毎年公表していくものである。

委 員 意味合いがわかりづらいと思う。

事務局 10ページの冒頭で、毎年進捗状況を管理すると示している。今回は冊子として発行することは考えておらず、あくまでホームページ上で掲載する形になるので、実績値がわかった段階で表に入力して、公表したいと考えている。

委 員 わかりづらいので、入れなくてもいいと思う。実績が出た時点で示せばいいのではないか。

委 員 空欄になっていると、目標値と勘違いしてしまうと思う。年度ごとの段階的な目標がセットされるものに見えてしまう。実績値を入れるのであれば、表の年度のところに、実績値であることを表記すれば、問題ないと思う。

会 長 表の空欄部分には達成率ではなく、実績値が入るという認識で良いか。

事務局 実績値が入る。表の左側に、実績値と記載している。

委 員 年度ごとに公表していく、という記載を入れれば良いのではないか。タイトルが目標になっているので、わかりづらいと思う。

会 長 他の委員はどうか。

委 員 年度ごとの目標値を入れることになると、平成34年度の目標を達成するために、それまでの目標値をどのように設定していくのか、検討する必要が生じると思う。

事務局 本計画は冊子にする予定はなく、電子データでホームページに公表する予定である。したがって、現時点では表は空欄になっているが、それぞれの年度の実績値を毎年入れ、目標と比較しながら進行を管理し、市民に現状を把握してもらうためにも、このような形で公表していきたいと考えている。

委 員 この中間見直しの計画は、PDFでずっと公表されるのか。

事務局 そうである。

委 員 そうなると、実績の表の部分は、毎年変わってくるということか。

事務局 実績値の部分は、毎年入れて公表する。

委員 各年度実績値としっかりと明記した方が良いと思う。

委員 18ページの進行スケジュールの部分に、PDFで毎年実績値を入れて公表していく、という文言を入れるとわかりやすい。

委員 市民がこの表を見ると、上が目標で下に実績が入るのは、少しわかりづらいと思うが、一番左に平成28年度の実績値を入れれば、わかりやすいと思う。

事務局 この段階で表現を修正するのは難しいが、ホームページで公表する際に、毎年実績値を公表していく旨を記載することで対応していきたい。

委員 温室効果ガスの削減状況はどのように公表していくのか。東京都が毎年公表している数値を、毎年市として公表していくのか。それとも、18ページの進行スケジュールの部分に明記されているとおり、7年目から11年目までの中で、最後の年度に1回公表し、それまでは、市としては公表しないのか。

事務局 7年目から11年目まで、毎年公表するという意味で記載している。

委員 そうであれば、各年公表と明記した方が良いのではないか。7年目から11年目まで、丸が1つしかないと、誤解を生じるおそれがある。

事務局 7年目から11年目まで、同じように毎年公表していく、ということを示している。スペースの関係もあるので、修正は難しいと考える。

委員 公表の部分を、各年公表と変えるだけでも良いと思う。

事務局 ホームページへの記載方法で工夫したいと考える。

会長 他に意見はあるか。
ないようなので、報告(2)については、終了とする。
次に、その他について、事務局から説明をお願いする。

事務局 東京都から、オリンピック・パラリンピックのピンバッジの提供があり、各委員には、PRに協力をお願いしたい。今回のピンバッジは、官公庁向けということで、委員にお配りするものであり、広く配布しているものではないので、ご承知おきいただきたい。

会長 その他、全体を通じて質問等はあるか。

委員 9ページの④の(4)－8に自転車の利用促進というのがあるが、自転車の練習する場所が重要であると思う。府中市の場合、交通遊園という交通のための公園があるが、ゴーカートがあるだけで、自転車の練習はできない。利用促進ということは、乗れるように訓練する場所という意味では、交通遊園の周りに施設を作って、安全に自転車に乗

れるようになる場所があれば良いと思う。

事務局 いただいた意見については、主管課に伝える。公園など、安全に囲われた場所が地域ごとにあるかと思うが、自転車練習できる場所があるかどうかということも含めて、意見があった旨を主管課に伝える。

会 長 他に意見等はあるか。

副会長 学校の通学路に防犯カメラをつけるという話があったが、ついたのか。

事務局 全校設置ということで予算化されたと聞いている。

会 長 他に何かあるか。

事務局 各委員の任期としては、4月までであるが、任期内の審議会としては、最後の開催になるので、最後に生活環境部長の間宮からご挨拶申しあげる。

(間宮生活環境部長挨拶)

会 長 それでは、本日の審議会を終了する。

以 上